

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 2 月 17 日(2022.2.17)

【国際公開番号】WO2018/073251

【公表番号】特表 2019-534324(P2019-534324A)

【公表日】令和 1 年 11 月 28 日(2019.11.28)

【出願番号】特願 2019-541882(P2019-541882)

【国際特許分類】

C 07 D 471/04(2006.01)

10

A 61 P 43/00(2006.01)

A 61 P 25/28(2006.01)

A 61 P 25/16(2006.01)

A 61 P 25/14(2006.01)

A 61 P 25/00(2006.01)

A 61 P 25/24(2006.01)

A 61 P 25/22(2006.01)

A 61 P 25/18(2006.01)

C 07 D 487/04(2006.01)

A 61 K 31/444(2006.01)

20

A 61 K 31/519(2006.01)

A 61 K 31/4985(2006.01)

A 61 K 31/506(2006.01)

【F I】

C 07 D 471/04 1 0 6 H

C 07 D 471/04 C S P

A 61 P 43/00 1 1 1

A 61 P 25/28

A 61 P 25/16

A 61 P 25/14

30

A 61 P 25/00

A 61 P 25/24

A 61 P 25/22

A 61 P 25/18

C 07 D 487/04 1 4 3

A 61 K 31/444

A 61 K 31/519

A 61 K 31/4985

A 61 K 31/506

C 07 D 487/04 1 4 4

40

【誤訳訂正書】

【提出日】令和 4 年 2 月 8 日(2022.2.8)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

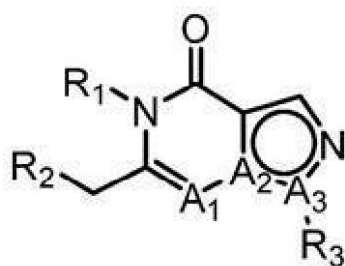
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

50

式 (I)

【化 1】



(I)

10

(式中、A₁はNであり、A₂はC_Hであり、かつA₃はNであり；または

A₁はC_Hであり、A₂はC_Hであり、かつA₃はNであり；または

A₁はC_Hであり、A₂はNであり、かつA₃はC_Hであり；

R₁は、水素、または直鎖状または分岐状C₁～C₈アルキル；または

R₁は、フェニルで置換されているメチルであり、前記フェニルは、ハロゲン、C₁～C₃アルキル、フルオロメチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、ジフルオロメトキシおよびトリフルオロメトキシからなる群から選択される1つまたは複数の置換基で1回または複数回にわたって任意選択的に置換されており；

20

R₂は、フェニルまたはヘテロ芳香族基で4位にて置換されているフェニルであり；前記フェニル置換基または前記ヘテロ芳香族基が、メチル、フルオロメチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、メトキシ、ジフルオロメトキシおよびトリフルオロメトキシからなる群から選択される1つまたは複数の置換基で1回または複数回にわたって置換されていてもよく；または

R₂は、フェニルまたはヘテロ芳香族基で4位にて置換されているピペラジン-1-イルであり；前記フェニル置換基または前記ヘテロ芳香族基が、メチル、フルオロメチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、メトキシ、ジフルオロメトキシおよびトリフルオロメトキシからなる群から選択される1つまたは複数の置換基で1回または複数回にわたって置換されていてもよく；

30

R₃は、直鎖状または分岐状C₂～C₈アルキル、飽和単環式C₃～C₈シクロアルキル、オキセタニル、テトラヒドロフラニル、およびテトラヒドロピラニルからなる群から選択され；そのすべてが、メチル、フッ素、ヒドロキシ、シアノおよびメトキシからなる群から選択される1つまたは複数の置換基で1回または複数回にわたって置換されていてもよい)

の化合物またはその薬剤として許容される塩。

【請求項2】

A₁はNであり、A₂はC_Hであり、かつA₃はNである、請求項1に記載の化合物。

【請求項3】

A₁はC_Hであり、A₂はC_Hであり、かつA₃はNである、請求項1に記載の化合物。

40

【請求項4】

A₁はC_Hであり、A₂はNであり、かつA₃はC_Hである、請求項1に記載の化合物。

【請求項5】

R₁が、メチルおよびエチルから選択される、請求項1～4のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項6】

R₁が、フェニルで置換されているメチルであり、前記フェニルが、メトキシで1回置換されていてもよい、請求項1～4のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項7】

50

R₂ が、フェニルまたはピリジニルで 4 位にて置換されているフェニルであり；前記フェニル置換基または前記ピリジニルが、メチル、フルオロメチル、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノおよびメトキシからなる群から選択される 1 つまたは複数の置換基で 1 回または複数回にわたって置換されていてもよい、請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 8】

R₂ が、フェニルまたはピリジニルで 4 位にて置換されているピペラジン - 1 - イルであり；前記フェニル置換基または前記ピリジニルが、メチル、フルオロメチル、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノおよびメトキシからなる群から選択される 1 つまたは複数の置換基で 1 回または複数回にわたって置換されていてもよい、請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載の化合物。

10

【請求項 9】

前記ピリジニルが 2 - ピリジニルである、請求項 8 に記載の化合物。

【請求項 10】

前記 1 つまたは複数の置換基が、メチル、フルオロメチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、フッ素、メトキシ、ジフルオロメトキシおよびトリフルオロメトキシから選択される、請求項 7 ～ 9 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 11】

R₃ が未置換テトラヒドロピラニルである、請求項 1 ～ 10 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 12】

20

1 . 5 - メチル - 6 - [[4 - (6 - メチル - 2 - ピリジニル) フェニル] メチル] - 1 - テトラヒドロピラン - 4 - イル - ピラゾロ [4 , 3 - c] ピリジン - 4 - オン；

2 . 5 - メチル - 6 - [[4 - (2 - ピリジニル) フェニル] メチル] - 1 - テトラヒドロピラン - 4 - イル - ピラゾロ [3 , 4 - d] ピリミジン - 4 - オン；

3 . 5 - メチル - 6 - [[4 - (6 - メチル - 2 - ピリジニル) フェニル] メチル] - 1 - テトラヒドロピラン - 4 - イル - ピラゾロ [3 , 4 - d] ピリミジン - 4 - オン；

4 . 6 - [[4 - (6 - フルオロ - 2 - ピリジニル) フェニル] メチル] - 5 - メチル - 1 - テトラヒドロピラン - 4 - イル - ピラゾロ [3 , 4 - d] ピリミジン - 4 - オン；

5 . 6 - [[4 - (6 - フルオロ - 2 - ピリジニル) フェニル] メチル] - 5 - メチル - 1 - テトラヒドロピラン - 4 - イル - ピラゾロ [4 , 3 - c] ピリジン - 4 - オン；

30

6 . 5 - メチル - 6 - [[4 - (2 - ピリジニル) フェニル] メチル] - 1 - テトラヒドロピラン - 4 - イル - ピラゾロ [4 , 3 - c] ピリジン - 4 - オン；

7 . 7 - [(4 - メトキシフェニル) メチル] - 6 - [[4 - (2 - ピリジニル) ピペラジン - 1 - イル] メチル] - 3 - テトラヒドロピラン - 4 - イル - イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 - オン；

8 . 7 - [(4 - メトキシフェニル) メチル] - 6 - [(4 - フェニルピペラジン - 1 - イル) メチル] - 3 - テトラヒドロピラン - 4 - イル - イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 - オン；

9 . 7 - [(4 - メトキシフェニル) メチル] - 6 - [[4 - (2 - ピリジニル) フェニル] メチル] - 3 - テトラヒドロピラン - 4 - イル - イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 - オン；

40

10 . 6 - [[4 - (2 - ピリジニル) フェニル] メチル] - 3 - テトラヒドロピラン - 4 - イル - 7 H - イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 - オン；

11 . 7 - メチル - 6 - [[4 - (2 - ピリジニル) フェニル] メチル] - 3 - テトラヒドロピラン - 4 - イル - イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 - オン；

12 . 7 - エチル - 6 - [[4 - (2 - ピリジニル) フェニル] メチル] - 3 - テトラヒドロピラン - 4 - イル - イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 - オン；

13 . 7 - メチル - 6 - [[4 - (6 - メチル - 2 - ピリジニル) フェニル] メチル] - 3 - テトラヒドロピラン - 4 - イル - イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 - オン；

14 . 6 - [[4 - (6 - フルオロ - 2 - ピリジニル) フェニル] メチル] - 7 - メチル

50

- 3 - テトラヒドロピラン - 4 - イル - イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 - オン ;
 15 . 6 - [[4 - [6 - (ジフルオロメチル) - 2 - ピリジル] フェニル] メチル]
 - 7 - メチル - 3 - テトラヒドロピラン - 4 - イル - イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン -
 8 - オン ;
 16 . 6 - [[4 - (6 - メトキシ - 2 - ピリジル) フェニル] メチル] - 7 - メチル
 - 3 - テトラヒドロピラン - 4 - イル - イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 - オン ;
 17 . 6 - [[4 - (3 - メトキシ - 2 - ピリジル) フェニル] メチル] - 7 - メチル
 - 3 - テトラヒドロピラン - 4 - イル - イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 - オン ;
 18 . 7 - メチル - 6 - [[4 - (o - トリル) フェニル] メチル] - 3 - テトラヒド
 ロピラン - 4 - イル - イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 - オン ;
 19 . 7 - メチル - 6 - [(4 - フェニルフェニル) メチル] - 3 - テトラヒドロピラ
 ン - 4 - イル - イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 - オン ;
 20 . 7 - メチル - 6 - (4 - (1 - メチル - 1 H - イミダゾール - 4 - イル) ベンジ
 ル) - 3 - (テトラヒドロ - 2 H - ピラン - 4 - イル) イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン
 - 8 (7 H) - オン ;
 21 . 6 - [[4 - (6 - フルオロ - 2 - ピリジル) フェニル] メチル] - 3 - イソブ
 ロピル - 7 - メチル - イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 - オン ;
 22 . 6 - (4 - (6 - フルオロピリジン - 2 - イル) ベンジル) - 7 - メチル - 3 -
 プロピルイミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 (7 H) - オン ;
 23 . 3 - エチル - 6 - (4 - (6 - フルオロピリジン - 2 - イル) ベンジル) - 7 -
 メチルイミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 (7 H) - オン ;
 24 . 7 - メチル - 6 - (4 - (ピラジン - 2 - イル) ベンジル) - 3 - (テトラヒド
 ロ - 2 H - ピラン - 4 - イル) イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 (7 H) - オン ;
 25 . 6 - (4 - (6 - フルオロピリジン - 2 - イル) ベンジル) - 7 - メチル - 3 -
 (2 , 2 , 2 - トリフルオロエチル) イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 (7 H) - オ
 ン ;
 26 . 7 - メチル - 6 - (4 - (ピリミジン - 4 - イル) ベンジル) - 3 - (テトラヒ
 ドロ - 2 H - ピラン - 4 - イル) イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 (7 H) - オン ;
 27 . 6 - (4 - (6 - フルオロピリジン - 2 - イル) ベンジル) - 7 - メチル - 3 -
 (テトラヒドロフラン - 3 - イル) イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 (7 H) - オン
 , S 鏡像異性体 ;
 28 . 6 - (4 - (6 - フルオロピリジン - 2 - イル) ベンジル) - 7 - メチル - 3 -
 (テトラヒドロフラン - 3 - イル) イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 (7 H) - オン
 , R 鏡像異性体 ;
 29 . 6 - (4 - (6 - フルオロピリジン - 2 - イル) ベンジル) - 7 - メチル - 3 -
 (2 - メチルテトラヒドロフラン - 3 - イル) イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 (7
 H) - オン , S , S - ジアステレオマー ;
 30 . 6 - (4 - (6 - フルオロピリジン - 2 - イル) ベンジル) - 7 - メチル - 3 -
 (2 - メチルテトラヒドロフラン - 3 - イル) イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 (7
 H) - オン , R , S - ジアステレオマー ;
 31 . 6 - (4 - (6 - フルオロピリジン - 2 - イル) ベンジル) - 7 - メチル - 3 -
 (2 - メチルテトラヒドロフラン - 3 - イル) イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 (7
 H) - オン , S , R - ジアステレオマー ;
 32 . 6 - (4 - (6 - フルオロピリジン - 2 - イル) ベンジル) - 7 - メチル - 3 -
 (2 - メチルテトラヒドロフラン - 3 - イル) イミダゾ [1 , 5 - a] ピラジン - 8 (7
 H) - オン , R , R - ジアステレオマー ;

からなる群から選択される、請求項 1 に記載の化合物、またはこれらの化合物のいずれかの薬剤として許容される塩。

【請求項 13】

請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載の化合物を含む医薬組成物。

10

20

30

40

50

【請求項 14】

治療有効量の請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載の化合物と、1 種または複数の薬剤として許容される担体、希釈剤または賦形剤とを含む医薬組成物。

【請求項 15】

アルツハイマー病、パーキンソン病およびハンチントン病からなる群から選択される神経変性疾患の治療において使用するための、または注意欠陥多動障害 (ADHD)、鬱病、不安、ナルコレプシー、認知障害および精神分裂病を伴う認知障害 (CIAS) などの精神障害、もしくは下肢静止不能症候群などの他の脳疾患を治療するための、請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載の化合物を含む医薬組成物。

【請求項 16】

アルツハイマー病、パーキンソン病およびハンチントン病からなる群から選択される神経変性疾患を治療するための、または注意欠陥多動障害 (ADHD)、鬱病、不安、ナルコレプシー、認知障害および精神分裂病を伴う認知障害 (CIAS) などの精神障害、もしくは下肢静止不能症候群などの他の脳疾患を治療するための医薬組成物であって、治療有効量の請求項 1 ~ 12 のいずれかに記載の化合物を含む医薬組成物。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0012

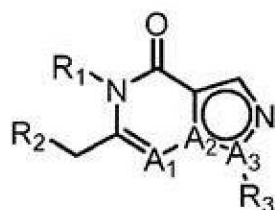
【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0012】

したがって、本発明は、式 (I)

【化 1】



(I)

(式中、A₁はNであり、A₂はCHであり、かつA₃はNであり；または

A₁はCHであり、A₂はCHであり、かつA₃はNであり；または

A₁はCHであり、A₂はNであり、かつA₃はCHであり；

R₁は、水素、または直鎖状または分岐状C₁~C₈アルキル；または

R₁は、フェニルで置換されているメチルであり、前記フェニルは、ハロゲン、C₁~C₃アルキル、フルオロメチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、ジフルオロメトキシおよびトリフルオロメトキシからなる群から選択される1つまたは複数の置換基で1回または複数回にわたって任意選択的に置換されており；

R₂は、フェニルまたはヘテロ芳香族基で4位にて置換されているフェニルであり；前記フェニル置換基または前記ヘテロ芳香族基が、メチル、フルオロメチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、メトキシ、ジフルオロメトキシおよびトリフルオロメトキシからなる群から選択される1つまたは複数の置換基で1回または複数回にわたって置換されていてもよく；または

R₂は、フェニルまたはヘテロ芳香族基で4位にて置換されているピペラジン-1-イルであり；前記フェニル置換基または前記ヘテロ芳香族基が、メチル、フルオロメチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、メトキシ、ジフルオロメトキシおよびトリフルオロメトキシからなる群から選択される1つまたは複数の置換基で1回または複数回にわたって置換されていてもよく；

R₃は、直鎖状または分岐状C₂～C₈アルキル、飽和単環式C₃～C₈シクロアルキル、オキセタニル、テトラヒドロフラニル、およびテトラヒドロピラニルからなる群から選択され；そのすべてが、メチル、フッ素、ヒドロキシ、シアノおよびメトキシからなる群から選択される1つまたは複数の置換基で1回または複数回にわたって置換されていてもよい)

の化合物またはその薬剤として許容される塩に関する。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0054

【訂正方法】変更

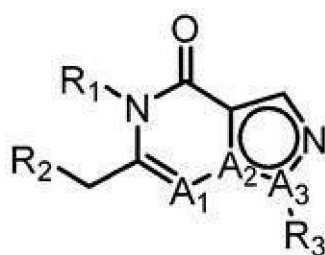
10

【訂正の内容】

【0054】

E1. 式(I)による化合物

【化2】



20

(II)

(式中、A₁はNであり、A₂はCHであり、かつA₃はNであり；または

A₁はCHであり、A₂はCHであり、かつA₃はNであり；または

A₁はCHであり、A₂はNであり、かつA₃はCHであり；

R₁は、水素、または直鎖状または分岐状C₁～C₈アルキルであり；または

R₁は、フェニルで置換されているメチルであり、前記フェニルは、ハロゲン、C₁～C₃アルキル、フルオロメチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、ジフルオロメトキシおよびトリフルオロメトキシからなる群から選択される1つまたは複数の置換基で1回または複数回にわたって任意選択的に置換されており；

30

R₂は、フェニルまたはヘテロ芳香族基で4位にて置換されているフェニルであり；前記フェニル置換基または前記ヘテロ芳香族基が、メチル、フルオロメチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、メトキシ、ジフルオロメトキシおよびトリフルオロメトキシからなる群から選択される1つまたは複数の置換基で1回または複数回にわたって置換されていてもよく；または

R₂は、フェニルまたはヘテロ芳香族基で4位にて置換されているピペラジン-1-イルであり；前記フェニル置換基または前記ヘテロ芳香族基が、メチル、フルオロメチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、メトキシ、ジフルオロメトキシおよびトリフルオロメトキシからなる群から選択される1つまたは複数の置換基で1回または複数回にわたって置換されていてもよく；

40

R₃は、直鎖状または分岐状C₂～C₈アルキル、飽和単環式C₃～C₈シクロアルキル、オキセタニル、テトラヒドロフラニル、およびテトラヒドロピラニルからなる群から選択され；そのすべてが、メチル、フッ素、ヒドロキシ、シアノおよびメトキシからなる群から選択される1つまたは複数の置換基で1回または複数回にわたって置換されていてもよい)

またはその薬剤として許容される塩。

【誤訳訂正4】

【訂正対象書類名】明細書

50

【訂正対象項目名】 0 0 6 7

【訂正方法】 変更

【訂正の内容】

【 0 0 6 7 】

E 1 4 . R 2 が、フェニルまたはヘテロ芳香族基で 4 位にて置換されているフェニルであり；前記フェニル置換基または前記ヘテロ芳香族基が、メチル、フルオロメチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、メトキシ、ジフルオロメトキシおよびトリフルオロメトキシからなる群から選択される 1 つまたは複数の置換基で 1 回または複数回にわたって置換されていてもよい、実施形態 1 から 1 3 のいずれかによる化合物。

10

【誤訳訂正 5】

【訂正対象書類名】 明細書

【訂正対象項目名】 0 0 6 8

【訂正方法】 変更

【訂正の内容】

【 0 0 6 8 】

E 1 5 . R 2 が、メチル、フルオロメチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、メトキシ、ジフルオロメトキシおよびトリフルオロメトキシからなる群から選択される 1 つまたは複数の置換基で 1 回または複数回にわたって置換されていてもよいヘテロ芳香族基で 4 位にて置換されているフェニルである、実施形態 1 4 による化合物。

20

【誤訳訂正 6】

【訂正対象書類名】 明細書

【訂正対象項目名】 0 0 7 1

【訂正方法】 変更

【訂正の内容】

【 0 0 7 1 】

E 1 8 . R 2 が、フェニルで 4 位にて置換されているフェニルであり、前記フェニル置換基が、メチル、フルオロメチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、メトキシ、ジフルオロメトキシおよびトリフルオロメトキシからなる群から選択される 1 つまたは複数の置換基で 1 回または複数回にわたって置換されていてもよい、実施形態 1 4 による化合物。

30

【誤訳訂正 7】

【訂正対象書類名】 明細書

【訂正対象項目名】 0 0 7 2

【訂正方法】 変更

【訂正の内容】

【 0 0 7 2 】

E 1 9 . R 2 が、フェニルまたはヘテロ芳香族基で 4 位にて置換されているピペラジン - 1 - イルであり；前記フェニル置換基または前記ヘテロ芳香族基が、メチル、フルオロメチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、メトキシ、ジフルオロメトキシおよびトリフルオロメトキシからなる群から選択される 1 つまたは複数の置換基で 1 回または複数回にわたって置換されていてもよい、実施形態 1 ~ 1 3 のいずれかによる化合物。

40

【誤訳訂正 8】

【訂正対象書類名】 明細書

【訂正対象項目名】 0 0 7 3

【訂正方法】 変更

【訂正の内容】

【 0 0 7 3 】

50

E 2 0 . R 2 が、メチル、フルオロメチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、メトキシ、ジフルオロメトキシおよびトリフルオロメトキシからなる群から選択される 1 つまたは複数の置換基で 1 回または複数回にわたって置換されていてもよいヘテロ芳香族基で 4 位にて置換されているピペラジン - 1 - イルである、実施形態 1 9 による化合物。

【誤訳訂正 9】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 7 6

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

10

【0 0 7 6】

E 2 3 . R 2 が、フェニルで 4 位にて置換されているピペラジン - 1 - イルであり、前記フェニル置換基が、メチル、フルオロメチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、メトキシ、ジフルオロメトキシおよびトリフルオロメトキシからなる群から選択される 1 つまたは複数の置換基で 1 回または複数回にわたって置換されていてもよい、実施形態 1 9 による化合物。

【誤訳訂正 1 0】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 8 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

20

【0 0 8 2】

E 2 9 . R 3 が、C₂ ~ C₃ アルキル、オキセタニル、テトラヒドロフラニル、およびテトラヒドロピラニルから選択され；そのすべてが、メチル、フッ素、ヒドロキシ、シアノおよびメトキシからなる群から選択される 1 つまたは複数の置換基で 1 回または複数回にわたって置換されていてもよい、実施形態 1 ~ 2 8 のいずれかによる化合物。

【誤訳訂正 1 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 8 8

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

30

【0 0 8 8】

E 3 5 . R 2 が、フェニルまたはピリジニルで 4 位にて置換されているフェニルであり；前記フェニル置換基または前記ピリジニルが、メチル、フルオロメチル、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノおよびメトキシからなる群から選択される 1 つまたは複数の置換基で 1 回または複数回にわたって置換されていてもよい、実施形態 1 ~ 1 3 のいずれかによる化合物。

【誤訳訂正 1 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 8 9

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

40

【0 0 8 9】

E 3 6 . R 2 が、フェニルまたはピリジニルで 4 位にて置換されているピペラジン - 1 - イルであり；前記フェニル置換基または前記ピリジニルが、メチル、フルオロメチル、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノおよびメトキシからなる群から選択される 1 つまたは複数の置換基で 1 回または複数回にわたって置換されていてもよい、実施形態 1 ~ 1 3 のいずれかによる化合物。